

国民大運動実行委員会

第079号
2022年
12月6日

「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第210臨時国会 安保破棄中実委・中央社保協・国民大運動主催 11.30 定例国会行動～

安倍「国葬」、自民党と統一協会の癒着、徹底糾明！ 改憲と大軍拡は許さない！

国民のくらしを破壊する岸田政権は退陣を！



臨時国会も終盤の11月30日、第4回目の三者共催定例国会行動は、新婦人の藤井住枝中央常任委員による司会のもとでおこなわれ160人が参加しました。29日に衆院で可決された第2次補正予算、物価高騰対策は不十分なばかりか、5兆円もの予備費や米軍再編経費などの軍事費も含まれています。また、一ヶ月のうちに3人もの閣僚が辞任に追い込まれ、岸田首相の任命責任は厳しく問われるべきです。行動の最後には、全教の村田信子中央執行

委員による音頭でシュプレヒコールをおこない、参加者は軍事費2倍化ではなく、いのち・暮らし最優先の政治への転換をと声をあげました。当日は、埼玉デーや東京土建による国会行動もとりくまれました。

いま必要なのは、消費税減税、インボイス中止、大幅賃上げによる内需拡大と中小企業支援！

主催者を代表して挨拶をおこなった中央社保協の住江憲勇代表委員（全国保険医団体連合会 会長）は、衆院を通過した29兆円もの補正予算について「厳しい国民生活に寄与するものとなっているのか」と介護保険大改悪とともにつよく批判。有識者会議報告書の「大軍拡の安全保障戦略も「真の安全安心は憲法9条と国連憲章による平和外交にこそある」と強調。閣議決定のみで国会審議も経ないマイナ保険証はマイナンバーカードの申請主義にも違反するとして「政府財界が狙う搾取・収奪を許さず、国民的な大きな運動にしていこう」とよびかけました。



統一協会をめぐる被害者救済法案は、徹底議論をおこなうべき！



国会情勢を報告した日本共産党国会議員団の高橋千鶴子衆議院議員は、「被害者救済法案、全国弁連はこれでは不十分だとしている。解散命令請求権、民事裁判判決根拠の運用も一晩で答弁を覆させた。当事者が立ち上がり、国会論戦と皆さんの運動でここまで追い込んできた」とし、徹底した議論をと訴えました。27年までの軍事費GDP比2%増は許せないとし、有識者会議報告の継戦能力など先制攻撃であり、憲法9条持つ国として厳しく問われると指摘。政府与党からも出されている賃上げも「誰もが賃上げと言うのなら、国民の懐をあたためる具体的な賃上げを一緒にやっていこう」と訴えました。

新婦人埼玉県本部の細田久美子事務局長は、「どの署名も、切羽詰まった大事な問題ばかりです。ぜひ届けてください」と、食料自給率の向上や家族農業の支援強化、気候危機問題、辺野古新基地建設反対など 47,809 人分の署名を高橋千鶴子議員に託しました。



国民を守るためにある健康保険証の廃止、マイナ保険証の義務化は許さない！

東京土建の千葉一郎常任執行委員は、健康保険証の廃止について発言。「東京土建は国保組合を持っているので、被保険者、保険者一緒に行動する立場にあり、アスベストなど国保を持っていることで労災を周知することもできる。国保は国民を守るためにあるもの。保険証をなくしてマイナカードを強制する、顔認証システムを使わないとお金を出さないなど、お金の無い人に更に冷たい国になっていってしまう。こんなことを許さないために中心となって奮闘する」と決意を述べました。



生活保護費切り下げは違憲、『いのちの砦裁判』国による4度目の断罪！



全生連神奈川県連合会の峯松益幹事務局長は、全国 29 都道府県で 1,000 人の原告による『いのちの砦裁判』について、大阪、熊本、東京に続いて横浜地裁での勝利判決の御礼と報告をおこないました。「生活保護の捕捉率は 2 割以下。8 割以上の方たちが制度を利用しなければならない生活なのに我慢しており、バッシングもある。生活保護は最後の防波堤。社会保障、社会福祉こそ手厚くし、厚労省には国民の暮らしを守る仕事をして頂きたい。軍事費増強とは最も対極にあるたたかいであり、引き続き奮闘する」と決意を述べました。

大軍拡・増税は許さない！「軍事費より暮らし最優先」で岸田政権を退陣させよう！

国民大運動の渡辺正道事務局長は、「政府与党は被害者救済法案の成立に躍起となっているが、臭いものに蓋のやり方は国民を愚弄するもの。支持率も下がる一方で危険水域の状況だが、まさに我々の世論と運動が岸田政権を確実に追い込んでいる。物価高騰で国民生活は危機的状況だが、大企業は過去最高の内部留保を更新。社会保障制度の改悪と 5 年後の軍事費 2 倍化、いまこそ大企業栄えて民滅ぶ政治にストップをかけるとき。大軍拡、増税は許さない、軍事費より暮らし最優先で岸田政権を退陣に追い込んでいこう」とよびかけて、行動提起をおこないました。



第 210 臨時国会 (10/3~12/10) 今後の定例会国会行動の予定

会期延長があれば **12月14日(水)** に定例会国会行動をおこなう予定です
12:15~13:00 衆議院第 2 議員会館前